Hyuga City Public Relations

広報 ひゅうが

2014
1
No.704
平成26年1月1日発行

・年頭のごあいさつ
・身近な相談員 民生委員・児童委員
・市の主な出来事 2013年を振り返って

行　政

日向市長 黒木 健二

明けましておめでとうございます。皆様には健やかで清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、わが国の経済は、安倍内閣の経済政策「アベノミクス」の効果によりゆるやかに景気回復していると見られておりますが、世界に類を見ない速さで進む少子高齢化は急激な人口構造の変化をもたらし、生産年齢人口の減少による生産力の低下や社会保障財源の不足など、大変厳しい状況が続いております。

このような中、本市におきましては、今春、私どもの悲願でありました東九州自動車道「日向～都農」間の開通を迎えることとなります。また、重点港湾「細島港」においては本年中に大水深岸壁(17号岸壁)が完成するなど国際物流ターミナルとしての整備も順調に進んでおり、名実ともに細島港が「九州の扇の要」として発展する素地が整ってまいりました。このようなことから本年を新生「東九州自動車道元年」と位置付け、地域経済活性化の起爆剤のツールとしていきたいと思っております。

さらには、これら陸・海のインフラ整備の相乗効果を生かし、国内有数の製材工場中国木材(株)が本年8月に細島1区で一部操業を開始する予定となっております。これにより、入郷地域を含めた林業の活性化に大きなインパクトを与えるものと期待しているところであります。

一方で、昨年、宮崎県が発表した南海トラフ巨大地震など最大クラスの地震・津波による被害想定は、これまでの想定をはるかに超える大変厳しい内容でありました。

本市としましては、「市民の命を守る」ことを最優先に、避難訓練の実施、避難路の整備、津波避難ビルの指定など、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。

また、この一年「市民が主役　元気で活力ある新生日向の創造」のキャッチフレーズのもと、市民の皆様との協働により、さらなる飛躍に向けて取り組んでまいりたいと考えておりますので、より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとりまして光り輝く素晴らしい年となりますよう、祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

administration

議　会

日向市議会議長 畝原 幸裕

明けましておめでとうございます。

平成26年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、希望にあふれた新春をお健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

私事、昨年5月の臨時議会におきまして、第33代議長に就任いたしました。甚だ微力ではありますが、議会の円滑な運営と本市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにいたしております。

昨年を振り返りますと、政権交代以降、景気回復の兆しが見られるとの観測もありましたが、地方にとりましては、相変わらず厳しい一年でありました。

また、全国的に悲しい事件や事故に加え、地球温暖化の影響とみられる記録的な猛暑や豪雨により、尊い命が奪われるなどの災害が発生したほか、本市では、野生の噛みつきサルによる人的被害が発生したことにより、全庁的な捕獲の取組みに協力するため、議会の一般質問を中止するという異例の措置を講じました。

今後、南海トラフ大地震による津波などの自然災害などは、いつ襲って来るか分からない状況です。市民の皆様も日頃から、災害への備えを忘れないでいただきたいと思います。

間もなく、東九州自動車道日向～都農間が開通しますが、このことにより、巨大地震・津波などの災害時や緊急時には「命のみち」としての役割に期待できるものと安堵しております。

さて、現在、議会では、22人の議員が総務企画、文教福祉、生活産業建設の3つの常任委員会のほかに、総合防災対策、議会改革、議会広報の3つの特別委員会に別れて所属し、開かれた議会を目指して、よりよい議会の運営並びに市政の発展のため、それぞれ調査、研究を重ねております。二元代表制の下、執行機関である市当局との立場や権能の違いを踏まえ、常に緊張ある関係を保ちながら、市民の皆様の福祉の向上及び市政の発展に寄与するため、今年一年精一杯取り組んでまいる所存でございます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

council

平成 26 年春に開通する東九州自動車道・日向～都農間の、耳川と県道中野原ー美々津線をまたぐ「耳川橋」。長さは 424.5 メートル、サーフィンのメッカ日向にふさわしく、波打つような白く美しい姿は「連続波形鋼板ウェブ箱桁(けたばし)橋」という構造である。

民生委員・児童委員、主任児童委員

あなたの身近な相談員です

「民生委員」は厚生労働大臣から委嘱され、地域住民の立場に立って相談に応じ、見守りや支援を行っています。市には8地区127名（平成25年12月1日現在）がおり、全ての「民生委員」が「児童委員」を兼任しています。そのため、一般的に民生委員とは児童委員を含めた意味で呼ばれています。

また、「児童委員」とは、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。市内8地区に1人～2人（合計12人）の児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」が活動しています。

なお、民生委員・児童委員および主任児童委員は、市内8地区で民生委員法に基づく協議会を組織しています。各地区で毎月1回の定例会などを通して意見交換や研修を積極的に重ねながら、地域住民の良き相談相手となり、問題が生じた場合に適切な機関へ橋渡しをする「パイプ役」として解決へ導いていきます。

◉民生委員はこうして選ばれます

市内の社会福祉に関しての理解・熱意があり、地域の実情を把握し住民からの信望が厚い人が、左図のような流れで推薦および審査され、厚生労働大臣から委嘱されます。

●民生委員選任までの流れ●

各区長公民館長からの推薦 ← 日向市民生委員推薦会（※現在、市議会議員や社会福祉事業者、社会福祉団体、教育関係者など、市長から委嘱を受けた委員で構成。） ← 県知事 ← 厚生労働大臣 ← 委嘱 ← 民生委員・児童委員

◉地域で担う役割

病気で生活に困っている家庭の相談、お年寄りや障がいのある方などの社会福祉施設利用の情報提供・援助、母子・父子家庭に対する相談・援助、子育ての不安や長期欠席児童への対応など、地域の中で問題を抱えた家庭の相談にのったり、制度や施設を利用出来るように情報提供や援助をするため、地域の人たちや社会福祉団体などと協力して、誰もが幸せで安心な生活がおくれるように活動する役割を担っています。

民生委員・児童委員協議会（民児協）組織図

会長 1

- 役員会
  - 会長 1
  - 副会長 2
  - 書記 1
- 会長会 17名
  - 単位民児協会長 8
  - 単位民児協副会長 8
  - 児童福祉部会部長 1
  - 高齢者福祉部会部長（1）
  - 障がい者福祉部会部長（1）
  - 生活福祉部会部長（1）
- 監事 2
- 会計（社協事務局担当） 1
- 書記 1
- 副会長 2

生活福祉部会 ／ 児童福祉部会 ／ 高齢者福祉部会 ／ 障がい者福祉部会

各地区の民児協（）内は定数			
◎富高地区民児協	（18）	◎塩見・財光寺地区民児協	（22）
◎日知屋地区民児協	（11）	◎細島・日知屋東地区民児協	（20）
◎大王谷地区民児協	（15）	◎財光寺南地区民児協	（14）
◎東郷地区民児協	（16）	◎岩脇・美々津地区民児協	（26）

私たちに相談してください

橋口克義（はしぐちかつよし）さん　寺迫地区担当

昔は、向こう三軒両隣りで助け合いながら生活していましたが、住民が減少し、高齢化するなか、周りに迷惑をかけたくないという思いからか、小さな集落でもお互いが遠慮して孤独になりがちです。民生委員をしてきて、地域のきずなが少しずつ希薄になり、地域福祉が衰退しているという実感があります。行政や関係機関が連携して、住民と一体となった地域づくりを進めていかなければと感じます。私たち民生委員は重要な役割を担っています。近所の人にはなかなか言い出せないことでも、困ったことがあれば気楽に連絡してほしいと思います。民生委員を身近に感じてもらえるように信頼関係を築いていきたいです。

黒木壽賀子（くろきすがこ）さん　庄手地区担当

自分が仕事をしていたとき、子育てなど地域の人から助けられ守ってもらっていました。自分もなにか地域にお返しをしていきたい、貢献したいという気持ちで長年民生委員を務めています。住民が増え、世代も変わっていくなかで、昔からの伝統も引き継いでいきながら、新しい人の考えも尊重し、地域のコーディネーターとして、必要とされる間は頑張り続けたいと思います。皆さんも、日頃から地域のつながりを深めるためにも公民館活動などに積極的に参加してほしいと思います。私も常にアンテナをしっかり立てて、地域からの声を大事にしたいです。困ったことがあれば遠慮せずに気軽に相談してください。

3つの基本姿勢

1．社会奉仕の精神
社会奉仕の精神をもって、社会福祉の増進に努めています。

2．基本的人権の尊重
その活動を行うにあたって、個人の人格を尊重し、その身上に関する秘密を守ります。人権、信条、性別、社会的身分または門地による差別的、優先的な取り扱いはしません。

3．政党・政治目的への地位利用の禁止（政治的中立）
職務上の地位を、政党または政治的目的のために利用しません。

3つの基本的性格

1．自主性：常に住民の立場にたち、地域のボランティアとして自発的・主体的な活動を行います。

2．奉仕性：誠意をもち、地域住民との連帯感をもって、謙虚に、無報酬で活動を行うとともに、関係行政機関の業務に協力します。

3．地域性：一定の地域社会（担当区域）を基盤として、適切な活動を行います。

3つの活動原則

1．住民性：自らも地域住民の一員として、住民に最も身近なところで、住民の立場にたった活動を行います。

2．継続性：福祉課題の解決は時間をかけて行うことが必要です。地域を担当する民生委員・児童委員の交代があった場合でも、前任者の活動は必ず引き継がれ、継続した対応を行います。

3．包括・総合性：個々の福祉課題の解決を図ったり、地域社会全体の課題に対応していくために、その課題について、包括的・総合的な視点にたった活動を行います。

◉こんなときに相談を

暮らしのなかで生じる様々な問題。家族や当事者で解決できればよいのですが、あまり抱え込んでしまうと状況が悪化してしまうことがあります。そんなときは、ぜひ民生委員・児童委員にご連絡ください。

民生委員・児童委員は、それぞれ担当地区（受け持ち地区）があります。相談や、民生委員・児童委員による確認書が必要な場合は、地区内での担当民生委員・児童委員を紹介します。事前に民生委員協議会の事務局まで問い合わせてください。

問 日向市民生委員・児童委員協議会事務局（市社会福祉協議会内）
☎52・2572　FAX52・9562

12月2日に市総合福祉センターで開催された3年に1度の民生委員・児童委員一斉改選（感謝状授与及び委嘱状伝達式）の様子。

人がまちをつくる Human ヒューマン

キレイになりたい気持ちを応援したい

平成25年度 日向マイスター認定

美容家 三浦 要子さん

PROFILE

昭和 49 年　「さろん・ど・JOY」を開業
昭和 61 年　県美容技術コンテスト優勝（3年連続）
昭和 63 年　美容選手権アジア大会優勝（台湾）
平成　元 年　日本美容技術選手権大会　総合準優勝
平成 11 年　エムワイジー理美容総合訓練校　講師
平成 18 年　スロバキアにて着物ショー開催
平成 19 年　モンテネグロにて着物ショー開催
平成 21 年　宮崎マイスター（県知事表彰・美容部門）
「認知症に優しいお店」宮崎県第 1 号店認定
平成 25 年　日向市「青の国大賞」奨励賞

市内で「ジョイ美容室」を経営する三浦要子（みうらようこ）さん（北町）がこの度、市内の商工業に従事するきわめて優れた技術・技能を持つ人に贈られる「日向マイスター」に認定されました。市が平成22年にこの認定制度を定めてから4人目となります。

三浦さんは、国内外の数々の美容技術コンテストで輝かしい成績を残し、外国政府からの要請で日本の美容文化を紹介するなど、国際交流にも貢献しています。また、東京を中心に関東地方や、遠くは秋田県などで美容講師を務めるなど、後進の指導や育成にも尽力しています。4年前には、宮崎マイスターとして県知事表彰を受賞。県の「認知症に優しいお店」第1号店に認定されるなど、高齢者や障がいのある人にも、安心・快適・満足の美容サービスを提供し、多くの人から親しまれるお店づくりに努めています。

開業して38年。「多くの人から助けてもらって今の自分がいる。美容だけが私にできる恩返し。これからも美容業界のレベルアップと女性がキレイになるお手伝いができれば。基礎的な美容教室なども開くので、たくさんの人にキレイになってもらいたい。」と三浦さんは語ります。

まちかど フリートーク

エネルギッシュな生徒たちと活動するのは大変ですが楽しいですね。

日向工業高校　講師
藤丸（ふじまる）　厚志（あつし）さん
（大王谷　22歳）

駅前のイルミネーションを手掛けるひゅうが電飾総合研究所に参加して2年目、今年も大作ができあがりました。日向工業生らが一生懸命作りあげた作品ですので、ぜひ見に来てください。自分も生徒の頑張りに負けないように、得意のクロ釣りで記録更新を目指します。

ＪＡ日向本店　金融課
黒木（くろき）　瑞恵（みずえ）さん
（不動寺　27歳）

日向本店が建て替えとなり、3年程勤務した旧館から、新しくきれいになった新館に勤務しています。子どものころから見なれた駅前、赤レンガの風景がなくなるのは寂しいですね。新館の店内は白を基調に明るく、窓口も広くなっています。皆様のご来店をお待ちしています。

休日は読書や、カフェでのんびりとすごしています。

The Hyuga Exchange（ザ ヒュウガエクスチェンジ）

～日向市での ふれあい～

THE HYUGA EXCHANGE VOL. 04

「日本語の勉強について」

みなさん、あけましておめでとうございます。

昨年は、日本で出会った人から、「どうして日本語を勉強したのですか」と質問されることが多くありました。

そこで今回は、私が日本語の勉強をはじめたきっかけについて話したいと思います。

私は、高校生の時に、日本のテレビゲームのファイナルファンタジーシリーズなどのロールプレイングゲームが好きで、よくこれらのゲームをしていました。その後、友人の勧めで日本のアニメにも興味をもつようになりました。

特に、「エヴァンゲリオン」や、「カウボーイビバップ」というアニメをよく見ていました。

ゲームやアニメのおかげで日本が好きになり、20代に入ると日本の音楽や映画にも関心が移り、音楽では、Coccoや、椎名林檎、GOIGOI7188（ゴーゴーないちはちはち）などが好きで、映画では、「用心棒」などの黒澤明監督の作品をよく見ていました。

このように、ゲームや音楽、映画などの日本のエンターテインメントに興味を持つようになって、独学で日本語の勉強を始めるようになりました。

日本語の勉強を始めた時には、日本で働けるとは思いもしなかったのですが、私が日本語を話せることで、日向市で国際交流員の仕事に就くことができ、今ではありがたく感じているところです。

豆腐づくり体験に初めての参加。とても興味深く、勉強になりました。

TOPICS

まちの話題をお届けします

地域の見守りで安心社会を目指します

財光寺で高齢者徘徊模擬訓練

認知症の人やその家族が安心して暮らすことができるまちづくりを目指そうと11月24日、財光寺地区で高齢者徘徊（はいかい）模擬訓練が行われました。この訓練は複数の徘徊者役を歩かせ実際に探し、見つけたら声掛け、連絡するというもの。約130名の参加者が４地区13班に分かれ捜索訓練をしました。参加者は訓練を通して、認知症の人への対応の難しさと地域での見守りの大切さを学びました。

共同計画（プロジェクト）ブルーベリー葉茶が初収穫

新しい地域づくりへ向けて

昨年の11月に市と宮崎大学が共同で開設した実証ほ場で11月24日、ブルーベリー葉の収穫祭が行われました。ほ場は、塩見まちづくり協議会が同大学から栽培指導を受けながら管理運営を行ってきました。参加者らは見事に育ったみずみずしいブルーベリー葉を一つひとつ丁寧に手摘みで収穫。市特産ヘベすを使ったブレンド茶の試飲会も行われ、さわやかな風味を味わいました。

ひまわり支援学校が市の花壇づくり

働くことの意義を学ぶ

11月20日、ひまわり支援学校の生徒、教諭ら11人が校外活動の一環として、市役所の花壇への植栽や、体育施設の清掃、除草作業などを行いました。同校では、こうした活動を通して生徒達の就労マナーの育成や、産業現場での実習にむけた意識を高める機会としています。駐車場や玄関前のプランターには、パンジーやビオラなどの冬から春まで楽しめる花が植えられました。

拉致被害者早期救出と問題解決を

拉致問題を考える講演会

12月５日、市中央公民館で第31回人権・同和問題市民講演会が開催されました。講師には北朝鮮拉致被害者横田めぐみさんの両親、横田滋さん・早紀江さん夫妻が登壇。拉致被害家族も高齢化し、36年間たった今も解決が進まない現状を訴え、国民一人ひとりが関心を持ってほしいと語りました。当日は市内外から約950人が参加し、夫妻の言葉に多くの人が感銘を受けていました。

来季への熱き思いが飛躍へつながる

メジャー青木選手が里帰り

米大リーグ２年目の青木宣親選手が11月29日、日向へ帰郷し、市役所玄関前ではたくさんの市民が出迎え歓迎しました。また、市に自身の人形やサイン入りユニフォームを寄贈しました。今季は171安打、打率２割８分６厘、日米通算1500本安打を達成するなど、輝かしい成績を残しています。来季はカンザスシティ・ロイヤルズに移籍し、新天地での更なる活躍が期待されます。

南三陸町職員が市役所で防災講演

現場の職員の生の声を聴く

11月25日、市は職員の防災研修の一環として、宮城県南三陸町職員遠藤和美（かずみ）さんを招き、東日本大震災・南三陸町の復興をテーマに講演会を開きました。講演会の前に市長室を訪問した遠藤さんは、当時の状況や復興の様子などを黒木市長へ説明。「自分の話が日向の防災に役立てれば。亡くなった多くの人のためにも今後も頑張っていきたい。」と復興に向けての熱意を語りました。

Nasu Reito
奈須怜斗

薄田　凌
Usuda Ryo

記録にも、記憶にも残った夏

延岡学園の第 95 回全国高等学校野球選手権記念大会準優勝
チームを支えた２人の日向市出身者

昨年行われた、第95回全国高等学校野球選手権記念大会。宮崎県勢で春夏通じて初の決勝へ進出し、県内の野球ファンを熱くさせた延岡学園高校野球部。その延学ナインの中に、ピッチャー奈須怜斗（なすれいと）さん（18）、内野手薄田凌（うすだりょう）さん（17）の日向市出身の二人の活躍がありました。惜しくも決勝で敗れはしましたが、その快挙とがんばりは県民に多くの勇気と感動を与えました。

当時を振り返ると、奈須さんが準々決勝９回の「仕切り直し」の不運にも、動揺することなく、連続三振で後続を断ち、延長11回まで好投し、勝利に大きく貢献した場面。薄田さんが決勝４回２死満塁で三塁へ先制の内野安打を放ち２点を先取した場面など、夢の大舞台での堂々とした活躍は全国の高校野球ファンを大いに沸かせました。

奈須さんは「今後は大学に進学して野球を続け、プロ野球選手をめざし日々練習を重ね、青木宣親選手のような選手を目指したい。」と語り、薄田さんは「バレンティン（プロ野球史上初60本塁打）のような選手を目標に、来年度も甲子園を目指して頑張る。」と語るとともに、野球に専念する環境を与えてくれている家族や、先生、仲間、応援してくれている人たちへの感謝も述べました。

風しん予防接種費用を一部「助成」します。

市では、風しんの流行と先天性風しん症候群のリスクを防ぐため、風しん予防接種費用の一部助成を行っています。

【対象者】
接種日に市に住民登録があり、昭和38年4月2日から平成2年4月1日生まれの人。
※ただし、過去に風しんワクチンを2回接種した人、風しんにかかったことのある人、妊婦を除く。

【助成期間】
平成26年3月31日(月)まで

【助成額】
一人4000円(1回限り)
※風しんワクチン、MRワクチン(はしか・風しん混合ワクチン)ともに、助成額は同じです。MRワクチンは、はしか・風しんの両方に予防効果があるため、MRワクチンでの接種をお勧めします。

【自己負担額】
医療機関によって異なります。各医療機関にお尋ねください。
※医療機関が設定した接種費用から、助成額4000円を差し引いた額を医療機関の窓口で支払います。

【実施医療機関(要予約)】
・青柳内科循環器科・家村内科・今給黎医院・くろき胃腸科・向洋クリニック・古賀内科胃腸科・こどもクリニックたしろ・済生会日向病院・鮫島病院・白石病院・大王谷こどもクリニック・瀧井病院・天生堂医院・永田婦人科クリニック・なでしこ内科・市立東郷病院・日向内科医院・松岡内科医院・美郷町国民健康保険南郷診療所・三股病院・やまうち泌尿器科内科・吉田クリニック・吉森医院・渡辺病院
(五十音順)

問こども課子育て支援係
(☎内線2196)

図書館からのお知らせです

おすすめの本

●知識ゼロからの書道入門●

とめ、はね、はらいの基本から、にじみ、かすれを活かした作品まで、お手本をみながらチャレンジ。美しい文字の書き方や作品の仕上げかたなど、書道の楽しさをわかりやすく解説する。
武田双雲／著　幻冬舎

●ホントはコワイ冷え性66の対策●

肩がこる、腰やヒザが痛い、トイレが近い、夜眠れない、ダイエットしても痩せないなど、なんとなくいつも調子が悪いのは冷え性が原因。冷えない身体になるためのさまざまなヒントを紹介。
福田千晶／著　日東書院

●しょうがつがくると●

正月がくると山の運動会が始まり、風が吹くと影絵あそびができます。どうしてかな？詩人・川崎洋の2編の詩「風が吹くと」「しょうがつがくるとうんどうかいがはじまる」を絵本化。ページをめくる楽しさにあふれた一冊。
川崎洋／作　すずき出版

新しく入った本

・大人もハマる地理(河原和之／すばる舎)
・夜にちょこっとココットごはん(牧野純子／朝日新聞出版)
・おさかないちば(加藤休ミ／講談社)

ブックスタート展開中

ブックスタートとは、「赤ちゃんと本を通して楽しい時間を分かち合うこと」を応援する運動です。7か月児健診のときに、絵本や子育てアドバイス冊子などが入ったブックスタートパックを配布します。

親子で「絵本の読み聞かせ」1月のおはなし会

◉乳幼児向け(毎週木曜日)
9日、16日、23日、30日の午前10時30分から10時50分まで。

◉幼児向け(毎週水曜日)
8日、15日、22日、29日の午後3時30分から4時まで。

◉小学生向け(隔週土曜日)
4日、11日、18日、25日の午前11時から11時30分まで。

子ども映画上映会

◉1月12日(日)　午前10時30分～
「宝のおお釜」、「雷と月と日」、「つるのおんがえし」、「てぶくろをかいに」の4本。
合計上映時間は60分程度。

◉2月9日(日)　午前10時30分～
「塩ふきうす」、「あとかくしの雪」「ミッキーの青春旅行」、「ミッキーのつむじ風」、「ミッキーのグランドオペラ」の5本
合計上映時間は60分程度

◉開館日および時間
火曜～金曜日＝午前9時～午後6時30分
土、日、祝日＝午前9時～午後5時

◉1月の休館
1日、2日、3日、6日、13日、20日、27日

問市立図書館
☎54・1919(春原町1-47)
URL http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp

おもちゃ病院ひゅうが＋

◉日時　1月11日(土)、午後1時から4時(受付は3時まで)、さんぴあ会議室で。修理は無料ですが、部品・材料代は自己負担です。
問☎090・9607・3299(岸本)

遊びを通して、カラダとココロを育てましょう！

最近では、公園で遊ぶ子ども達の姿も少なくなり、遊び方も時代に応じて変化してきました。しかし、からだを動かし遊ぶことが、子どもの健やかな成長に欠かせないことは変わりません。

子どもは、遊びを通して五感を使い、多くのことに興味を持ち、自分でみずから創意工夫し、さまざまなことを乗り越えて成長していきます。

1歳半～2歳頃には、からだを積極的に動かし、病気への抵抗力もつけていきます。3～4歳頃には、友達と一緒に遊ぶようになり、創造力が育ち、知能や情緒が発達します。5～6歳になると、運動能力が高まり、リズムに乗って体を動かしたり、自転車にも乗れるようになったりします。また、このころには集団のルールがわかるようになるため、友達と遊ぶ楽しさを体験させていくことも大切となります。

なお、おもちゃや絵本も、発育に合わせたものを与えることで、感性や想像力を豊かにし、集中力を高めるなど、子どもの成長を効果的にサポートするのに役立ちます。

お子さんの遊びについて、親子でもう一度考えてみませんか。

問こども課子育て支援係(☎内線2196)

広域連携による
小児科医の日曜・祝日などの在宅当番医

12月31日(年末年始)	田原病院(延岡市伊達町2－62)	☎0982・32・4987
1月1日(年末年始)	桜ヶ丘ファミリークリニック(延岡市夏田町414－1)	☎0982・28・2280
1月2日(年末年始)	大王谷こどもクリニック(日向市亀崎西2－155－1)	☎0982・50・2000
1月3日(年末年始)	又木小児科医院(延岡市平原町1－839)	☎0982・34・3551
1月5日(第1日曜日)	藤本内科小児科医院(延岡市日の出町1－21－1)	☎0982・34・6195
1月12日(第2日曜日)	出北小児科・内科(延岡市卸本町1－23)	☎0982・34・5677
1月13日(成人の日)	おきしま小児科(延岡市大貫町4－1338－1)	☎0982・33・0222
1月19日(第3日曜日)	赤須内科小児科医院(延岡市桜園町128)	☎0982・21・2155
1月26日(第4日曜日)	ほうしやま子どもクリニック(延岡市船倉町1－1－7)	☎0982・21・6551

小児科の診療時間は、午前9時から午後6時までです。
当番医は変更になる場合もあるので、受診前に電話で確認してください。

日向市初期救急診療所
日向市北町2丁目10番地

平日の夜間、急な病気やケガの治療が必要な人のための診療所です。診療対象は小学生以上ですが、小学生の場合は受診する前に電話(☎50・1000)で確認してください。

◉診療時間　平日の夜間、午後7時30分から午後9時30分まで(受付＝午後7時15分から)
◉診療科　内科・外科

延岡市夜間急病センター
延岡市出北6-1621(延岡市医師会病院となり)

小児の夜間の急な病気やケガに対して、延岡・日向地区の小児科医が協力して、治療にあたります。

◉診療時間　午後7時30分から午後11時まで
◉診療科　小児科(毎日)☎0982・21・9999

日曜・祝日などの在宅当番医について
日向市東臼杵郡医師会テレフォンサービス
☎53・1214　URL http://hyuga-ishikai.jp/

携帯電話で撮影した写真を、右のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念に、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか？
◉掲載対象＝今月1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児など。◉投稿方法＝Eメール(携帯含む)。子どもの氏名(ふりがな)・住所・年齢、保護者の連絡先、および30文字程度のコメント(絵文字は表示できないものがあります)を記載して、撮影した写真を添付して送信してください。※投稿多数により、掲載できない場合もあります。◉送信宛先 E-MAIL public@hyugacity.jp　問総務課秘書広報係(内線☎2235)

3さい
山田(やまだ)　航平(こうへい)ちゃん
(3さい・大王谷)
電車大好き航ちゃん、また一緒に見に行こうね！お誕生日おめでとう♪

1さい
西村(にしむら)　結理名(ゆりな)ちゃん
(1さい・比良町)
1歳のお誕生日おめでとう！お兄ちゃんと仲良く健やかに育ってね☆

1さい
中井(なかい)　渉夢(あゆむ)ちゃん
(1さい・財光寺)
1歳おめでとう♪これからも元気いっぱい遊ぼうね‼

1さい
岡田(おかだ)　瑞大(みひろ)ちゃん
(1さい・富高)
いつもニコニコ笑顔のヒロくん！元気いっぱい大きくなれ♪

2さい
中嶽(なかたけ)　ひまりちゃん
(2さい・南町)
おたんじょうびおめでとう♪いつもニコニコひまりちゃん☆保育園もがんばろうね！

市の主な出来事

2013年を振り返って

Chief event of hyugacity

1月20日	「東京家族」&「ひまわりと子犬の7日間」日向市特別上映会
2月17日	第1回 日向市景観賞「活動」部門 表彰式及び景観講演会
3月28日	市内の3社会福祉法人と福祉避難所の設置に関する協定締結
4月 1日	税のコンビニ収納開始
4月 1日	宮城県南三陸町へ市職員を派遣
4月26日	食品、飲料水を取り扱う市内外の企業3社と、災害時における救援物資の提供に関する協定締結
5月10日	小倉ヶ浜有料道路無料化
5月17日	東九州道プラント火入れ式
5月21日	NPO法人、飲料会社と災害時における救援物資の提供に関する協定締結
5月27日	東九州自動車道「日向－都農間」開通記念事業実行委員会設立総会
6月 6日	中国木材立地協定調印式
6月 6日	青木宣親選手が1500本安打達成
6月26日	細島釜山航路に新たなコンテナ定期船（高麗海運）
6月27日	日向市新庁舎建設市民懇話会の設置
7月 1日	市内3カ所で津波避難路の整備完了
7月 1日	津波ハザードマップの配布
8月 3日	第30回日向ひょっとこ夏祭り
8月17日	第3回牧水短歌甲子園
8月30日	日向市キャリア教育支援センター開所式
9月 4日	45フィートコンテナ物流特区認定後、初めての国際海上コンテナ輸送実験
9月 9日	噛みつきサル捕獲
9月26日	中国木材日向市工場起工式
10月16日	中国直行コンテナ航路の就航（神原汽船）
10月21日	総合食品卸会社と災害時における救援物資の提供に関する協定締結
10月31日	県が南海トラフ巨大地震など最大クラスの地震・津波による被害想定を公表
11月15日	沿岸地域防災シンポジウムinひむかを開催
12月 1日	コミュニティFM「FMひゅうが」開局

JA日向合併40周年、新館も完成

新たな駅前のシンボルとして

JA日向(日向農業協同組合)は、昭和48年8月に県下農協再編の先駆けとして管内8農協が合併して誕生し、今年で40周年を迎えました。

また、事務所となるJA日向会館が、市駅周辺区画整理事業による移転の対象となっていたため、平成25年4月から、現在の場所から北西に20メートルほど離れたところに、新館の建設を開始しました。そして、10月に完成し、11月25日から新館での営業を開始しています。

新館は鉄筋コンクリート3階建て、建築面積は763㎡。1階はJAバンクや共済の窓口、2階は事務所、3階には400人収容のホールや会議室などを備えています。12月6日には同ホールで、合併40周年記念式典と竣工式の祝賀会が多くの関係者の参加で開かれました。

なお、旧館と付属棟は12月から解体工事を開始して、3月末には終了。跡地は駐車場にする予定ですが、今後、駅前の立地の良さを生かした施設を考えていきたいと、福良公一JA日向代表理事組合長は話しています。

▲新館は、駅周辺の景観を意識した色彩で、1階は茶色。2・3階は薄茶色の2色の外観に。

▲昭和53年から駅の東側に建つ旧館。レンガ作りの外観は駅の東西の目印でもあった。

景観まちづくり講演会を開催します

「日向の宝」フォトコンテスト作品展示も

市は、景観まちづくりに対して関心を持ち、景観形成や地域の活性化に役立ててもらおうと、景観講演会と景観賞表彰式を開催します。

講演会では「身近でつくろう！景観まちづくり」をテーマに、各家庭や地域で簡単に取組むことができる緑化の情報や、市外の景観まちづくりの事例を紹介します。

◉日時　2月16日(日)、午後1時から4時まで。

◉場所　ホテルベルフォート日向4階

◉内容

景観賞表彰式

「発見！景観宝さがし」をテーマにした「景観フォトコンテスト」の表彰。

景観講演会

【第1部】講師：横山　正氏（道の駅なんごう駅長）

道の駅なんごうでの植栽を活かした地域おこし(ジャカランダ祭りなど)や、集客向上のための仕掛けづくりなどについて。

【第2部】講師：横山　浩二氏（フローランテ宮崎 植栽課 課長）

各家庭や地域などで、身近に取り組める簡単な緑化方法や魅せ方、日向市の特性に合った花や木の紹介などについて。

◉参加にあたって

参加は無料です。どなたでも参加できます。会場(定員150名)の都合上、参加者数把握のため事前に問合せ先まで連絡をしてください(電話、FAX、メールのいずれか)。

問まちづくり政策課都市景観係
☎52・2111(内線2617)
FAX54・2639
E-MAIL machi@hyugacity.jp

▲昨年度の景観講演会の様子

▲フローランテ宮崎の花や木

▲道の駅なんごうジャカランダ祭り

健康一番

知って防ごう！ノロウイルスによる食中毒

health

食中毒は、夏の暑い時期にしか起こらないと思っていませんか。実は、秋から冬にかけても食中毒のピークがあります。この時期に起こる食中毒の多くはウイルスによるもので、代表的なものとして、ノロウイルスがあります。つい油断しがちな季節ですが、食品の衛生管理や手洗いなど、しっかり行いましょう。

ノロウイルスとは、小さな球形をしたウイルスで、11月から3月にかけて起こる食中毒の主な病因物質です。ノロウイルスは人の腸管内でのみ増え、人以外の生物や食品中で増殖することはありません。そのため、嘔吐物（おうと）やふん便を介した二次感染によって、周囲の人に移す危険性があります。学校や高齢者施設などでの集団感染もよく見られます。予防するには、「清潔を保つこと」と「食品を十分に加熱すること」が基本です。わずかなウイルスの付着で感染するので、特に抵抗力の弱い子どもや高齢者は、患者には近づかず、患者の使ったものは触らないようにしましょう。

◉ノロウイルス予防4カ条

①食品対策＝生ものを食べるのを極力避け、85℃で1分以上加熱調理しましょう。

②手洗い＝ウイルスを洗い流すため、調理の前後、トイレやおむつ交換、ペットを触った後などは、必ずせっけんでよく手を洗いましょう。

③衛生管理＝調理器具の使用後は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）に浸して殺菌しましょう。

④汚物処理＝嘔吐物、ふん便を処理する時は、マスクとプラスチック手袋を着用し、周りを汚染させないようにしましょう。

問いきいき健康課健康づくり係（☎内線2111）

日向市国保特定集団健診 追加実施の案内

日　　時：2月21日㈮・22日㈯
時　　間：午前中※受付時間は健診セット（問診票、検尿容器など）送付時に個別に通知します。
場　　所：日向市民健康管理センター
対 象 者：日向市国保加入者で40歳から74歳までの人
健診内容：身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、診察
料　　金：40歳から69歳まで⇒1,000円
　　70歳以上⇒無料

※健診は事前の申し込みが必要です。いきいき健康課までご連絡ください。健診セットは2月10日前後に発送予定です。

地球共生

できることから少しずつ 冬の節電にご協力をお願いします

ecology

寒さが厳しい冬、いかがお過ごしでしょうか。

冬季は、暖房の使用が多くなる午前8時から11時と、照明や家庭での電力消費が多くなる午後5時から8時に電力需要がピークになります。

各家庭での節電への協力が必要不可欠です。今月は、ぜひ家庭で実践して欲しい節電の方法を紹介します。

エアコン

家庭における冬場の夕方の消費電力の約30％を占めています。節電のためにも、設定温度を20度に保つ、フィルターを2週間に一度は掃除する、窓に厚手のカーテンを掛け保温するなどしましょう。

照明

LED照明など消費電力の低いものに交換する、不要な照明はできるだけ消すなど工夫しましょう。

待機電力

テレビなどは、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない場合は、コンセントからプラグを抜きましょう。

また、家庭には消費電力が大きい電気製品がたくさんあります。代表的なものが、電気ストーブ、電子レンジ、ホットプレート、オーブントースター、食器洗い乾燥機、ドライヤー、洗濯乾燥機、掃除機、アイロンなどです。

無理なく効率的な省エネを行うには、消費電力の大きい電気製品を知り、上手に使うことが大切です。

皆さんの生活や健康などに支障のない可能な範囲で、節電にご協力をお願いします。

問環境整備課☎53・2256

日向市環境市民会議に参加してみませんか！

市では、「だれもが住んでみたくなるまち　自然環境と共生する快適なまち」をキーワードに、月1回、暮らしやすい環境について話し合い、その環境がよくなるように活動するための会議を行っています。

日　時：毎月第4木曜日　午後7時から8時
場　所：市中央公民館　第4研修室

伝統文化

宝くじ文化公演事業 昇太・花緑・たい平の「三人会」

culture

市文化交流センターは、市内の文化振興の中心的な施設です。大小のホールや会議室では、たくさんの個人や団体が、様々な催しや展示などを行っています。

その中の一つ、市内の有志で組織する「ひむかの国こども落語全国大会実行委員会」は、センターを中心に活動し、今年で5回目となる同大会を開催しました。また、小学生から高校生を対象に、月に一度落語講座を開催するなど、伝統文化である落語の振興に取り組んでいます。

また、2月には春風亭昇太（しゅんぷうていしょうた）さん、柳家花緑（やなぎやかろく）さん、林家たい平さんらテレビ番組などでお馴染みの3人による落語「三人会」がセンターで開催されます。入場券は宝くじの助成を受けて特別料金で販売中ですので、この機会にぜひご観覧ください。

宝くじ文化公演事業

昇太・花緑・たい平三人会

◉日時　2月13日㈭
開場・午後6時半　開演・午後7時
◉会場　市文化交流センター
◉入場料金　全席自由席
一　般　2000円（当日2500円）
高校生以下1000円（当日1500円）
◉入場券前売所
市文化交流センター、延岡総合文化センター、門川町総合文化会館、一〇〇円ショップセリア（サンシールさの内）、ギフトショップリンリン、ミュージックサンコーなど。
問市文化交流センター☎54・6111

日向市民吹奏楽団

第35回 定期演奏会

（第49回日向市総合文化祭）

日　時：1月25日㈯
午後5時30分開場
午後6時30分開演
場　所：市文化交流センター　大ホール
入場料：500円（中学生以上）、小学生以下無料
演奏曲：オリエント急行、組曲「惑星」より「火星」、Fly Me to the Moon など
たくさんの皆さんのご来場をお待ちしています
問日向市民吹奏楽団団長　幸崎（こうざき）
☎090・3607・0795

道駅食楽

お正月をふるさとで過ごす皆様へ おいしい物、たくさん揃えています

food

◉**レストラン「潮音」**
今が旬の「カキ」を使用した季節限定メニュー「カキフライスペシャル」はカキフライ、チキン南蛮、大海老フライが一度に味わえる贅沢な内容の大満足できる一品です。その他にも、カキフライのみのカキフライセットや、カキフライカレーも850円で人気です。ぜひ、この機会にご賞味ください。

カキフライスペシャル　1,250円

日向サンパーク「1月のイベント情報」

◉**お舟出の湯営業時間**　午前10時から午後10時まで。
◉**1月の休館日**　6日㈪、20日㈪
※元旦は朝6時から「初日の出」営業を行います。
◉**定期寄席**　1月11日㈯、午後1時から
新年会予約受付中！　温泉でさっぱりした後、ゆっくりと食事が楽しめますよ。（10人以上でバス送迎可）
初日の出営業　元日は早朝6時から営業します。大人気の「福袋」も100セット販売します。
問日向サンパーク温泉まで☎56・3800
「お舟出 とくトクカレンダー」
市ホームページからも簡単アクセス！
http://ww2.wainet.ne.jp/~sunpark/kongetu.jpg
☜携帯電話からはQRコードで！

まちの駅 とみたか「1月のイベント情報」

◉**今年は午年**　馬にちなんだ焼酎も好評発売中！
◉**冬でもへべす！**　生果汁やポン酢など鍋によく合う商品を取り揃えています。
◉**日向市駅ひむかの杜イルミネーション**
2月8日㈯まで点灯中。
◉1月2日、3日はおたのしみ福引抽選会を開催。
（一社）日向市観光協会ホームページ　www.hyuga.or.jp

営業時間
午前8時30分から
午後6時30分まで。
問☎54・4228

道の駅 とうごう「1月のイベント情報」

ふるさと市場
◉初商いは1月5日㈰から、次は8日㈬に営業。
新鮮野菜・加工品・果実などが続々入荷中。
営業日時　毎週水曜日と、土・日・祝日。
午前8時から午後5時まで。
物産センター詩季彩
◉初商いは1月2日㈭から
東郷町ふるさと公社　☎68・3072
営業時間　午前8時30分から午後6時まで。
牧水公園　コテージ・テニスコートを利用しませんか？
◉**営業時間**　午前8時30分から午後5時まで。
牧水公園ふるさとの家　☎69・7720

募　集
Recruit

高速道路のロゴマーク募集 最優秀作品は賞金５万円

市は高速道路の開通に合わせ「高速開通！日向がGOOD（ぐっと）近くなる！」のキャッチフレーズに合った「ロゴマーク」を募集します。

どなたでも応募可能です。多くの人に親しまれる、市の魅力を表現した力作を待っています。最優秀作品受賞者には賞金５万円を贈呈。応募の詳細は応募用紙で確認してください。

◉期限　１月15日㈬まで（必着）
◉応募方法　郵送や持参、電子メール
※応募用紙は市ＨＰでダウンロードまたは、企画情報課で配布しています。
問申高速道路開通事業プロジェクトチーム事務局（企画情報課内）
☎52・1453

図書館で初心者にもわかりやすい講座を開催・参加費無料

①家族で楽しむ絵本講座（全５回）

絵本の選び方、読み方など、初めての人にもわかりやすく解説します。興味のある人は、気軽にご参加ください。

◉日時　１月23日、２月６日、２月20日、３月６日、20日の木曜日全５回、午前11時から30分程度。
◉場所　市立図書館 ２階
◉定員　20人程度（子ども同伴可）
◉参加料　無料

②初めての古文書解読講座（全３回）

市内に残された史料を用いて古文書を読み解いてみませんか。初めての人にもわかりやすく解説します。

◉日時　１月25日、２月８日、２月22日の土曜日全３回。午前10時から午前11時30分まで。
◉場所　市立図書館　多目的室
◉定員　12人（先着順）
①②申込方法　所定の申込書、はがき、封書、電話、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で。氏名・人数・電話番号を明記してください。
問申市立図書館
☎54・1919　FAX54・5444
E-MAIL library@hyugacity.jp

固定資産税業務 嘱託員を募集

応募の際は、税務課資産税係または市ホームページで必ず募集要項を確認してください。

◉業務内容　土地、家屋の書類や台帳整理、現地調査補助、相続人調査など。
◉任用期間　平成26年４月１日から平成27年３月31日まで（最長５年まで再任可）。
◉勤務時間　週29時間以内。原則午前９時から午後４時までの週５日勤務（うち１日は午前９時から午後３時）。
◉報酬　月額146,000円
◉福利厚生　健康保険、厚生年金、雇用保険に加入。
◉募集人員　２人
◉応募資格　普通自動車運転免許を有する人で、簡単なエクセル・ワードなどのパソコン操作ができる人。戸籍などから相続人関係図を作成できる人。
◉提出書類　履歴書
◉募集期間　１月６日㈪から１月15日㈬まで、消印有効。
◉申込方法　郵送または持参
◉選考方法　一次選考＝書類選考。二次選考＝筆記試験、面接。
問申税務課資産税係（☎内線2113）

学校給食用物資 納入登録業者を募集

中央共同調理場および東郷共同調理場に学校給食用の食品などの納入を希望する登録事業者を募集します。

◉受付期間　１月８日㈬から１月31日㈮まで
◉登録有効期間　平成26年４月１日から平成27年３月31日まで（１年間）。
◉登録要件　市内に本店を有し（市内で調達困難な物資は除く。）、営業を３年以上継続していて、指定日時に納入でき、緊急時の対応が即可能な業者。
◉その他　詳細については、１月８日から市ホームページに掲載します。また、同日から中央共同調理場および東郷共同調理場で関係書類を交付します。すでに登録している業者は今回の手続きは不要です。なお、登録業者で東郷共同調理場にも納入を希望する場合は手続きが必要。
問市学校給食会（中央共同調理場内）
☎57・2010　FAX 57・2011

平成26年度介護保険事業 介護認定調査員を募集

◉業務内容　介護保険事業での要介護など認定申請者の自宅や介護保険施設を訪問し、認定審査に必要な心身の状況などの調査を行う。
◉採用期間　平成26年４月１日から平成27年３月31日まで（再任可）。
◉勤務時間　月曜から金曜までの午前９時から午後４時まで（祝日除く）。
◉報酬　基本月額180,000円（別途調査旅費加算あり）
◉福利厚生　健康保険、厚生年金および雇用保険加入。
◉募集人員　２名程度
◉応募資格　次の要件を全て満たしている人。①看護師、准看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士などの保健・医療・福祉の専門的な資格および１年以上の実務経験を有する人又は介護支援専門員の資格を有する人。②普通自動車の免許を持ち、調査に使用できる自家用車がある人。
◉募集期間　１月９日㈭から１月31日㈮まで。
◉応募方法　市販の履歴書（上半身の写真添付）および資格を証するものの写しを提出。郵送不可。
◉選考方法　１次選考＝書類審査（合格者のみ２次選考日時を通知）。２次選考＝面接。
問申高齢者あんしん課介護保険係（☎内線2193）

市立幼稚園（東郷・寺迫）園児募集

４月から入園する市立東郷幼稚園、寺迫幼稚園の入園申し込みを、次のとおり受け付けます。

◉入園資格　市内に居住し、平成20年４月２日から平成23年４月１日までに生まれた幼児。
◉申込書の配布　各市立幼稚園および、こども課（健康管理センター）で。
◉受付期間　１月６日㈪から１月31日㈮まで。
◉受付場所　各市立幼稚園
問申東郷幼稚園☎69・2990、寺迫幼稚園☎58・1380、またはこども課保育係（☎内線2185）

元気な町づくりの推進役 スポーツ推進委員を募集

スポーツ推進委員とは、スポーツに関する深い関心と理解、能力があり、熱意をもって事業推進のために活動を行っている人で、市内では現在14人が活動しています。

◉委嘱期間　平成26年４月１日から平成28年３月31日まで。
◉募集人数　若干名
◉応募要件　市内に住むスポーツ推進に熱意のあるおおむね65歳未満の人
◉報酬　日額報酬および旅費を支給
◉応募方法　履歴書を提出
◉応募締切　１月31日㈮、正午必着。
◉選考方法　書類選考のあと、面接。
問申文化スポーツ課スポーツ振興係
☎53・4791　FAX56・0018

日向市市民まちづくり 支援事業（上半期）募集

元気で活力あるまちづくりを推進するため、市民の皆さんが自ら企画・運営するまちづくり支援事業の平成26年度上半期を募集します。

◉応募要件　①市内に活動拠点がある非営利活動団体。②５人以上の会員で組織している団体。③組織の運営に関する規約などがある。④宗教活動や政治活動を行わない団体。⑤暴力団関係者が含まれていない団体。
◉対象事業　①市内の環境美化、防犯、助け合いなどの地域づくりにつながる事業。②市民の誰もが参加できる祭り、スポーツ大会、講演会、文化芸術の発表会、展覧会などのイベント。
◉事業の期間　①通年で行う事業。②平成26年４月から９月の間に実施する事業。③下半期（10月以降）に実施を予定している事業で、９月以前から準備を行う必要のある事業。
◉応募期間　平成26年２月３日㈪から14日㈮まで。
◉応募方法　所定の用紙で。募集要項および提出書類の様式は市「協働のまちづくり」ホームページからダウンロードできます。
問申市民協働課市民協働係（☎内線6251）

問は問い合わせ先、申は申請、または申し込み先の略です。

催　し
Event

広域観光魅力づくりシンポジウム・参加無料

市は、門川町や延岡市と連携し、高速道路の開通を契機とした魅力ある観光地づくりの取り組みのひとつとして、地域の魅力づくりシンポジウムを開催します。

◉日時　１月16日㈭、午後２時から午後４時。
◉場所　ホテルベルフォート日向２階サンバンケットホール
◉定員　先着200名
◉内容　◆基調講演　「魅力ある観光地づくりに必要な事！」平田進也氏（㈱日本旅行西日本営業本部担当部長、テレビ出演400回以上。「ナニワのカリスマ添乗員」の異名をとる。）　◆事業成果報告・パネルディスカッション「魅力ある観光地、観光商品づくりについて」
問申ひむか日豊海岸広域観光推進協議会事務局☎0982・55・0235

■■■■　広域情報掲示板　■■■■

宇納間地蔵尊大祭 60年に１度の御開帳

「火伏せ地蔵」として信仰を集め多くの参拝者で賑わう、名僧・行基が刻んだ宇納間の地蔵尊。今年は御堂が60年ぶりに御開帳となる年です。一生に一度あるかないかの機会です。どうぞ美郷町北郷区宇納間にお越しください。

◉日時　２月22日㈯から24日㈪
◉場所　美郷町北郷区宇納間
問美郷町役場北郷支所企画情報課（☎0982・62・6201）、美郷町役場西郷本所企画情報課（☎0982・66・3603）

ひゅうが
くらしの情報
INFORMATION

お知らせ Info

成人式は1月12日㈰ 日向市文化交流センターで

市は、新成人の門出を祝い、これからの人生に希望をもって自分らしく生きていくための新たな目標を設定するきっかけとしてもらうため、次のとおり成人式を開催します。

◉日時　1月12日㈰、受付9時30分。
◉開式　10時から
◉場所　市文化交流センター
◉対象　平成5年4月2日から平成6年4月1日の間に生まれた人。対象者には、事前に出欠確認の往復ハガキを送付しています。返信をしていない人、市外在住などでハガキが届いていない人も、当日受付で参加できます。家族も式典に参加できます。
問生涯学習課生涯学習係☎54・1233

1月18日㈯アニメ上映会「ハッピーバースデー」

市は、児童虐待・DV対策など総合支援事業の一環として、アニメ「ハッピーバースデー～命かがやく瞬間～」を上映します。日本PTA全国協議会の特別推薦も受けている感動の物語です。ぜひご来場ください。

◉日時　1月18日㈯、1回目＝午前10時30分、2回目＝午後2時から。
◉場所　市中央公民館
※入場は無料ですが、こども課で配付するチケットが必要です。
問申こども課子育て支援係
（☎内線2196）　FAX56・1423

認可保育所(園)の入所申込み 1月31日㈮まで

市は、4月から入所する認可保育所(園)の入所申し込みを受け付けます。

◉入所基準　保護者および20歳以上65歳未満の同居者が昼間働いている、または長期の病気や出産などの理由のため、家庭での保育ができない児童が対象です。
※幼児教育を受けさせたい、集団生活に慣れさせたいなどの理由では入所することはできません。
◉申込書の配布　平成25年12月25日㈬から。こども課および各認可保育所(園)で。
◉受付期間　1月7日㈫から1月31日㈮まで。
※平成26年4月以降の就労などが確定している世帯に限ります。
◉受付場所　こども課(市役所本庁舎西側の健康管理センター1階)
問申こども課保育係（☎内線2164）

宮崎県障がい者スポーツ大会の申込みは1月20日㈪まで

第13回県障がい者スポーツ大会が5月11日㈰、県総合運動公園をメイン会場に開かれ、次のとおり参加者を募集しています。

◉参加資格
平成26年4月1日現在、13歳以上の人で障害者手帳を持っている人。あるいは、それに準ずる人。
◉競技部門
・身体障がい者の部(個人競技)
陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク
・知的障がい者の部(個人競技)
陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング
・精神障がい者の部(団体競技)
バレーボール、ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフ
◉申込方法　福祉課障がい福祉係まで。所定の申込用紙に必要事項を記載し提出してください。
◉申込締切　1月20日㈪まで
問申福祉課障がい福祉係(☎内線2174)

2月7日㈮こころの健康講座を開催します

障がいのある人が「その人らしい生活ができる」ために、私たちにできることや、こころの健康について学んでみませんか。参加は無料です。精神保健福祉に関心のある人はぜひ参加してください。

◉日時　2月7日㈮、午後1時30分から3時30分まで。
◉会場　市中央公民館ホール
◉内容　鮫島病院理事長鮫島哲郎先生による講話「精神障害者が地域で生きるということ」、体験発表など。
問日向市・東臼杵郡障がい者自立支援協議会事務局　市障がい者センターあいとぴあ☎52・5434

火入れをするときは申請を忘れずに

森林または森林の周囲1キロメートルの範囲内にある土地で火入れ(野焼き、畔(あぜ)焼き)を行おうとする場合は、事前に申請が必要です。

火入許可申請書に火入れの予定期間、目的、防火体制などの必要事項を記入し、火入れ箇所の位置を示す図面を添付して、火入れの10日前までに林業振興課に提出してください。

また、申請した火入れ予定期間内に実施ができなかった場合にも、変更申請が必要です。詳細は、気軽にお問い合わせください。
問林業振興課林業振興係(☎内線2464)

問は問い合わせ先、申は申請、または申し込み先の略です。

くらしの相談日
まずは気軽に相談してください。

人権相談
◉1月20日㈪、午前10時から午後3時まで、大王谷コミュニティセンターで。市民課市民相談係(☎内線2140)

行政相談
◉1月20日㈪、午前10時から午後3時まで、大王谷コミュニティセンターで。
◉1月15日㈬、午前10時から午後3時まで、社会福祉協議会東郷支所で。
◉毎月第2、第3金曜日、午前9時30分から正午まで、市文化交流センター内男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」でも受付中。☎55・1660

法律相談(☎要予約)
◉1月16日㈭、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。市民課市民相談係(☎内線2140)へ事前予約が必要。司法書士会日向支部や、宮崎県弁護士会が開く相談会もあります。詳細は問い合わせを。

障がい者・難病者相談
◉毎週土曜日、午前10時から正午まで、JR日向市駅西口そば市障がい者センター「あいとぴあ」で。☎52・5434

介護保険の説明会
◉1月17日㈮、午前10時から11時まで、市健康管理センターで。

女性相談
電話または面接相談。月、火、木、金曜日の午後1時から4時まで、「さんぴあ」で。☎55・1660

出張年金相談(完全予約制)
◉1月23日㈭、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。市民課国民年金係(☎内線2132)、または延岡年金事務所☎0982・21・5424へ事前予約を。相談者は年金手帳を持参してください。

こころの健康相談(☎要予約)
ひとりで悩まず、まずは誰かに相談してみませんか。精神の病気、こころの健康に関して、精神科医と保健師が対応します。
◉1月21日㈫、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所で。☎52・5101へ事前予約を。

中小企業の無料経営相談会
市内のがんばる中小企業を応援。(公財)宮崎県産業振興機構の専門員が経営をアドバイス。
◉1月14日㈫、午前10時から午後3時まで、日向地区中小企業技能センターで。相談は無料です。商工港湾課商工振興係(☎内線2636)へ事前予約を。

119 Call

消防出初式のご観覧を

1月は全国各地で消防出初式が行われます。今年も5日の午前8時30分から、お倉ヶ浜総合公園で実施します。消防団員は本職を持ちながら、日々地域住民を守るために活躍しています。大災害が発生すれば、地域の消防団はたいへん頼りになる存在です。ぜひ、出初式で団員へ激励をお願いします。
問日向市消防本部 ☎52・2840

11月中の出動件数

救　急	火　災	救　助
248	0	6

from Editor's room 編集後記

▶年をとると時が経つのを早く感じる現象を「ジャネーの法則」といい、19世紀のフランスの哲学者ポール・ジャネの発案とか。ただ、心理学の話なので、早いか遅いかは気持ちの持ちようとか。大事なのは何をしたかじゃね。(黒木)

▶2013年の漢字が「輪」に決定。現在はネット社会といわれ、相手の顔を見て会話をする機会が少なくなってきている。今年は、用事がある時は、相手と直接会話できるよう心がけ、人との「輪」を大切にする一年にしたい。(林田)

地域安全掲示板

わんわんパトロール隊員募集！

1月に日向地区「わんわんパトロール隊」が発足します。愛犬などと朝晩散歩する時に、事件や事故、危険箇所などの通報、子どもの見守りなどを行います。愛犬家の皆さん、また、犬がいなくても一人でもパトロール隊員として協力ができるという人は、日向警察署☎53・0110まで連絡をください。
問市民課市民相談係（☎内線2140）

11月中の交通事故件数

人　身	物　損
64(+20)	120(+16)

( )内は対前年比

納税は納期内に！

1月の納税

市　県　民　税	4期
国民健康保険税	8期

納付期限　1月31日㈮
口座振替　1月27日㈪

税　目	1月	2月	3月
市県民税	4期		
固定資産税			
国民健康保険税	8期		
介護保険料1号	8期		
後期高齢者医療保険料	7期	8期	

くらしのはてな？にやさしく答えます

Q. 年金から所得税が天引き（源泉徴収）される対象となる人は、どのような人でしょうか？

A. 公的年金は、所得税法の雑所得として扱われ、所得税がかかることになっています。65歳未満でその年の年金の支払額が108万円以上の人や、65歳以上で158万円以上の人が所得税の源泉徴収の対象となり、年金から差し引かれることになっています。

また、平成25年中に老齢年金などを受けた人には、1月中に日本年金機構や各共済組合から源泉徴収票が送付されます。源泉徴収票は、年金以外に給与収入がある場合など、確定申告をする場合は添付する必要があります。もし、源泉徴収票を紛失した場合は再交付できますので、延岡年金事務所や各共済組合まで問い合わせてください。なお、「障害年金」や「遺族年金」は非課税のため、所得税はかからず、源泉徴収票は郵送されません。
問市民課国民年金係(☎内線2132)

広報 ひゅうが 2014.1 No.704 平成26年1月1日発行

市民が奏(かな)でる"交響"空間
優しく 強く 温かい 人とまち
日向市

人のうごき 平成25年12月1日現在

人口	62,215人	(−15)
男	29,518人	(+2)
女	32,697人	(−17)
世帯数	25,190世帯	(−19)

※数値は、平成22年国勢調査をもとに算出した推計人口(現住人口)。外国人登録者を含む。( )内は、対前月比。

11月中異動	転入	転出	出生	死亡
単位：人	95	89	34	55

表紙のよこ顔

11月26日(火)、道の駅とうごうで行われた「耳川杉製福耳像」の除幕式。福耳像は耳川杉を県内外に広くPRしようと製作されたもので、除幕式には関係者や山陰保育園の園児など約40人が出席。お披露目となった福耳像に触れ、耳川杉のぬくもりを感じていました。

第28回牧水ヶ丘祭り

12月1日(日)に若山牧水の母校である坪谷小学校で、「牧水ヶ丘祭り」が開催されました。

牧水生誕百周年記念として、昭和60年にPTA及び校区内住民の方々の協力で歌碑が建立され、その一角が「牧水ヶ丘」と名付けられました。

以後、故郷を愛し続けた牧水の文学的偉業とその遺徳を偲(しの)び、地域ぐるみで祭りを行っています。

第一部は児童と地域の方々の短歌コンクール、第二部は来賓や児童代表の献酒、児童の朗詠や合唱が行われ、冬の訪れを感じる静かな山々に子どもたちの澄み切った歌声が響き渡りました。

問文化スポーツ課若山牧水係(☎内線6232)

第18回若山牧水賞受賞記念講演会(入場無料)

案内

第18回若山牧水賞を受賞した晋樹隆彦(しんじゅたかひこ)さんの受賞記念講演会を下記の日程で開催します。

●日時：2月13日(木)　午後2時40分から
●場所：延岡市カルチャープラザのべおか
●講師：第18回若山牧水賞受賞者 晋樹隆彦さん
●演題：「自然の力　牧水の感性」

牧水の母校、「坪谷小学校」は平成26年度の転学・入学児童を募集しています。

募集

坪谷小学校は、市内どこからでも通える特認校(小規模校特別認可校)です。市内にはない恵まれた自然や地域環境の中で、少人数指導による確かな学力の定着や体力づくり、特色ある「あくがれ・ふれあい」の教育を実践しています。

問学校教育課学事係(☎内線6222)

海底(うなぞこ)に眼のなき魚の棲むといふ
眼の無き魚の恋しかりけり
牧水

〔今月の歌の意味〕
海の底の暗闇の中に眼のない魚が棲んでいるという。そんな何も見えない魚を恋しく思う。

〔歌の鑑賞〕
この歌を作った明治43年の初めごろ、牧水は恋人との問題を中心に大きな悩みをかかえていた。過去と絶縁したいと思いながら、そうできない自分はもう現実のすべてに対し眼をつぶっていたいという、非常な苦しみの気持ちを表現している。深い海の底の「眼のなき魚」の比喩が読者の心に深い印象を与える。

伊藤一彦(若山牧水記念文学館長)著
牧水かるた百首鑑賞「命の砕片」より

日向市ホームページ
http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/

編集・発行／日向市役所総務部総務課
〒883-8555 宮崎県日向市本町10番5号
☎0982・52・2111(代)
E-mail public@hyugacity.jp

印刷／藤屋印刷株式会社
環境にやさしい植物油インキ、古紙を使った再生紙を使用しています。
VEGETABLE OIL INK